

安全データシート

作成日：2019年07月05日

1. 化学品及び会社情報

製品名 : 硝酸銀 [硝酸銀(I)]
会社名 : チカモチ純薬株式会社
住所 : 大阪市北区大淀南1-9-16(山彦ビル)
担当部門 : 営業部門
電話番号 : 06-6453-2062
FAX番号 : 06-6453-2063

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

物理化学的危険性

酸化性固体:区分 2

健康に対する有害性

急性毒性(経口):区分 4

皮膚腐食性及び刺激性:区分 1

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性:区分 1

特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 3(気道刺激性)

特定標的臓器毒性(反復ばく露):区分 1(呼吸器)

環境有害性

水生環境有害性(急性):区分 1

水生環境有害性(長期間):区分 1

(注)記載なきGHS分類区分:該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語:危険

危険有害性情報

火災助長のおそれ:酸化性物質

飲み込むと有害

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

重篤な眼の損傷

呼吸器への刺激のおそれ

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

安全対策

環境への放出を避けること。

熱/火花/裸火/高温などの着火源から遠ざけること。ー禁煙。

衣類、可燃物などから遠ざけること。

可燃物と混合を回避するために予防策をとること。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋、保護衣又は保護面を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

火災の場合：指定された消火剤を使用すること。

漏出物を回収すること。

気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。

皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

貯蔵

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

物理的及び化学的危険性

酸化性がある物質である。有機物、可燃性物質を発火させる恐れがある。

3. 組成及び成分情報

混合物/単一化学物質の選択：

化学物質

成分名	硝酸銀(I)
含有量(%)	99(min)
CAS No.	7761-88-8
化審法番号	1-8
化審法	-

注記:これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

毒物及び劇物取締法「劇物」該当成分

硝酸銀(I)

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

硝酸銀(I)

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

硝酸銀(I)

化管法「指定化学物質」該当成分

硝酸銀(I)

4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置

気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。

特有の危険有害性

加熱すると容器が爆発するおそれがある。

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火を行う者の保護

防火服/防災服/耐火服を着用すること。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

掃き集めて、容器に回収する。

二次災害の防止策

漏出物を回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(火災・爆発の防止)

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。

衣類、可燃物などから遠ざけること。

局所排気、全体換気

排気/換気設備を設ける。

注意事項

皮膚に触れないようにする。

眼に入らないようにする。

安全取扱注意事項

可燃物と混合を回避するために予防策をとること。

屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

保護手袋、保護衣又は保護面を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

取扱中は飲食、喫煙してはならない。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

容器を密閉しておくこと。

直射日光を避け、換気の良い冷暗所(または暗所)で保管する。

施錠して保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

(硝酸銀(I))

日本産衛学会(1991) 0.01mg-Ag/m³

(硝酸銀(I))

ACGIH(1992) TWA: 0.01mg-Ag/m³ (銀皮症)

OSHA-PEL

硝酸銀(I)TWA: 0.01mg-Ag/m³

ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備を設ける。

手洗い/洗顔設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

形状：結晶又は結晶性粉末

色：白色

臭い：無臭

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

初留点/沸点：(decomposes) 444°C

融点/凝固点：212°C

分解温度データなし

引火点データなし

自然発火温度データなし

爆発特性データなし

蒸気圧データなし

蒸気密度データなし

比重/密度データなし

溶解度

水に対する溶解度：非常によく溶ける

n-オクタノール/水分配係数データなし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

光の暴露により、徐々に灰色～灰黒色に着色する。

危険有害反応可能性

加熱すると、分解する。窒素酸化物などの有毒なフェームを生じる。

本物質は、強酸化剤。可燃性

物質や還元性物質と激しく反応する。アセチレン、アルカリ、ハロゲン化合物などの混触危険物および

他の多くの化合物と反応する。火災や爆発の危険を生じる。ある種のプラスチック、ゴムおよび被覆剤を侵す。(ICSC 1116)

避けるべき条件

混触危険物質との接触。

火源との接触。

混触危険物質

塩基、還元性物質、可燃性物質、アセチレン、ハロゲン化合物

危険有害な分解生成物
窒素酸化物

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

rat LD50=1170mg/kg (IUCLID, 2000)

局所効果

皮膚腐食性・刺激性

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

ラビット 局所刺激 (EU RAR 23, 2002)

眼に対する重篤な損傷・刺激性

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

重度の腐食性 (CICAD 44, 2003)

感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性データなし

催奇形性データなし

生殖毒性データなし

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

気道刺激性 (PATTY 6th, 2012)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

呼吸器 (ACGIH 7th, 2001)

吸引性呼吸器有害性データなし

その他情報

粉状物質の一般的な有害性として、多量に吸入した場合に肺内に蓄積することによって、肺の繊維化及びこれによる咳、痰、息切れ、呼吸困難、肺機能の低下、間質性肺炎、気胸等の肺障害(じん肺の諸症状)を引き起こすことが知られている。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

水生毒性(急性) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

甲殻類 (オオミジンコ) EC50=0.0014mg/L/48hr (CICADs 44, 2002)

水生毒性(長期間) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀(I))

魚類 (ニジマス) LOEC=0.00016mg/L/60days; 甲殻類 (オオミジンコ)

EC50=0.0014mg/L/48hr (CICADs 44, 2002)

水溶解度

(硝酸銀(I))

非常によく溶ける (ICSC, 1998)

残留性・分解性データなし

生体蓄積性

(硝酸銀(I))

BCF=600 (Check & Review, Japan)

土壌中の移動性データなし

オゾン層破壊物質データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

番号 : 1493

品名(国連輸送名) :

硝酸銀

国連分類(輸送における危険有害性クラス) : 5.1

容器等級 : II

指針番号 : 140

環境有害性

MARPOL条約附属書V 海洋環境に有害な物質

特定標的臓器毒性, 反復ばく露: 区分1 該当物質

硝酸銀(I)

水生環境有害性: 急性区分1 該当物質

硝酸銀(I)

水生環境有害性: 長期間区分1, 2 該当物質

硝酸銀(I)

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法

劇物(令第2条)

硝酸銀(I)(法令番号 24)

労働安全衛生法

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

硝酸銀(I)(別表第9の137)

名称通知危険/有害物

硝酸銀(I)(別表第9の137)

別表第1 危険物 (第1条、第6条、第15条関係)

危険物・酸化性の物

化学物質管理促進(PRTR)法

第1種指定化学物質

硝酸銀(I)(1-082)

消防法

第1類 酸化性固体 危険等級 III(指定数量 1,000kg)

大気汚染防止法

有害大気汚染物質

硝酸銀(I)

船舶安全法

酸化性物質類 酸化性物質 分類5 区分5.1

航空法

酸化性物質類 酸化性物質 分類5 区分5.1

水質汚濁防止法

有害物質

硝酸銀(I)

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 19th edit., 2015 UN

Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)

2016 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2018 TLVs and BEIs. (ACGIH)

<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>

JIS Z 7253 (2012年)

JIS Z 7252 (2014年)

2017 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)

Supplier's data/information

コメント

この安全データシート(SDS)は、JISZ7253:2012に準じており、記載されている内容は、発行時点において、入手可能な情報・データに基づいて作成しています。運搬・開封から廃棄に至るまで、安全を最優先に、ご自身の責任においてご使用下さい。また、ここでの注意事項は通常の手配り方をすることを前提に記載しており、他の製品と混ぜ合わせなどの特殊な取扱い方法は想定しておりません。その際は、使用環境に適した安全対策を自ら実施し、安全確保の上、ご利用下さい。なお、全ての製品には、未知の危険性を有する可能性があります。新たな知見が得られた時は、許可無く変更する場合があります。また、物性値や危険有害性情報などは、弊社製品規格書等とは異なることもあります。また、いかなる保証をなすものでもありません。